

## 日本医業経営コンサルタント協会第216回東京都支部理事会議事録

日 時 令和3年9月13日(月)19時00分から20時00分

会 場 ナレッジソサエティ九段下 セミナールームA

出席者 支 部 長 眞鍋一

副支部長 薄井照人\* 柳雅夫

理 事 今村頭 佐藤由巳子 谷進二 道下洋夫\*

横田克彦 吉崎隆 脇千香子

監 事 白木秀典 竹本君江

(順不同・敬称略) 12名

欠席者 理 事

監 事

(順不同・敬称略) 0名

\*Zoom出席

### 審議事項

#### 1. 次期支部役員選考委員会選出方法について

支部長より、次期支部役員選考委員会の選出方法について、各理事がそれぞれ5名ずつの候補者を挙げ、当該候補者について、推挙された数の上位5名を次期支部役員選考委員として選出したい旨が述べられ、承認された。

#### 2. 賛助会員募集のための委員会設置について

支部長より、賛助会員の増強について、より積極的な施策の実施を図るため、具体的に増強施策を企画・検討するための委員会を設置したい旨が述べられた。審議の結果、会員に対する施策とも符合する部分があるために、会員および賛助会員に対する施策を企画・検討する委員会を設置することが承認された。なお、会員増強に係る配布物として、支部パンフレット(大会ポスターデザイン流用)、名入りボールペン等について、後日、各理事に対してメールにて詳細を示し、承認を得たい旨が付け加えられた。

#### 3. 業務執行会議での審議内容の確認について

支部長より、東京大会実行委員会にて承認を得た事項について、本部学会・学術委員会の承認を経て、本部理事会にて各事項が承認、決定されたところであるが、人事案については業務執行会議において保留となっており、今後の準備を進めていく上で、その理由について明確にする必要があることから、支部長名で問合わせの文書を会長宛てに送付したい旨が述べられ、承認された。

#### 4. その他

支部長より、支部研究会に関し、病院BCP研究会から「医療・介護BCP研究会」への名称変更の依頼があったことが述べられ、承認された。また、研究会に対して介護施設から協力の申し出があったことが述べられ、申し出を受けることが承認された。

### 報告事項

#### 1. 第26回日本医業経営コンサルタント協会東京大会について他

支部長より、過日、本部学会・学術委員会にて承認された事項について、次の事項が本部理事会にて承認され決定したことが報告された。①テーマ:「すべての人に保健・医療・福祉サービスをー持続可能な医業経営に向けてー」、②学会長:永山正人、③日程:令和4年10月14日(金)、15日以降Web配信、④場所:ホテルニューオータニ東京。なお、学会ポスターのデザインについては後日、メールにて各理事にデザイン案を送付し決定する。決定したデザインは東京都支部パンフレットでも流用するものとし、実行委員の名刺にも付加することを想定している。

2. 医師の働き方に関するアンケート調査の対応について  
支部長より、厚労省による医師の働き方に関するアンケート調査の対応について、東京都の意向に沿って対応を行う予定であることが述べられた。なお、実際の対応に際しては事前説明会を開催する予定であることが述べられた。
3. 支部会員の業種別分析について  
広報委員長より、東京都支部会員数の推移について業種別に分析した結果に関し、東京都支部の会員数は2018年843名で最大会員数となったが、以降2021年時点80名減で減少傾向にある。ただし、業種別に傾向の違いがみられ、業種に配慮した対応が有用であると考察されることが報告された。
4. 各種委員会報告
  - 1) 総務委員会  
総務委員会での経過について報告があり、理事会に先んじて開催される支部運営委員会において、議題および資料の確認等を行ったことが述べられた。
  - 2) 広報委員会  
広報委員会での経過について次の事項の報告があった。支部ホームページについて、認定登録者名簿は、これを削除して会員交流の場・掲示板とする。掲示板は交流を目的とし、まずは広報委員会からきっかけとなる問いを募集し、これに対して応えていくものとする。東京都支部パンフレットの表紙について、様々な業種が関与していることがわかるイメージ(手をつないだようなピクトグラム)とし案を作成した。なお、様々な場面での配布を想定し、11月から配付することを予定している。
  - 3) 教育研修委員会  
教育研修委員会での経過について次の事項の報告があった。支部として価値ある研修として、実務に重点をおいた企画を検討している。支部研究会について、病院コンサルタント育成研究会からリーダー交代の旨の報告があった他、病院BCP研究会から「医療・介護BCP研究会」への名称変更の依頼があった。また、研究会において研修を開催したい等の要望もあり、他委員会とも連携して引き続き協議を進める。
5. 本部理事会等報告  
支部長より、本部理事会等の報告として次の事項が報告された。
  - ①一次試験実施状況について、
  - ②寄付金について
  - ③来年度以降地域研究交流会の在り方について、
  - ④東京都病院協会の新役員について。
6. その他  
福島大会の開催方法が変更され、現地会場参加が中止となり、これに伴い、当日現地にて予定されていた支部理事会および、地区協議会が開催されないことが報告された。

白木監事より次の意見が述べられた

会員および賛助会員の増強のための委員会設置にあたり、活動費は支部で負担するのかとの問いがあり、支部長よりその通りである旨の説明がされた。

竹本監事より次の意見が述べられた

会員数増強について、学生を準会員等として取り込んでいくなど、すそ野を広げることも重要である旨の指摘がなされ、支部長より、会費や会員制度の変更については内閣府の了承等が必要であり簡単ではないが、例えば、支部の行事にゲストとして招待する等会員増強につながる工夫の余地がある旨の説明がされた。

以上

議事録署名人	議事録署名人
9月29日	9月27日
	